

中学校集会

1月 23日(月)

おはようございます。三学期の三週目が始まりました。明日から9年生は学年末テストですね。

さて、学校にはいろんな方から電話が入ります。保護者の方だけでなく、学校の関係者でない方からも時々電話が入ります。良いお話だと嬉しいのですが、先日は地域の方から「遅くまで遊んでいる」と連絡があったので、先生方が行って帰宅するように指導したこともありました。

よくあるのは、「生徒が横に広がって歩いていて(自転車の)通行を邪魔された…」というものです。その連絡をした人が、学校にまで電話をしてきたのはなぜだと思いますか?

友だちと並んで帰ることは、悪いことではないです。けれど、前から自転車や人が来た時にとった行動が問題です。主に、次の3パターンだと思います。まず、自転車が来たと気づいてよけるひと、次にベルの音に気づいてよける人。その行動がとれる人に対して、「邪魔だ…」などと思うでしょうか。残りは、ベルを鳴らしても、通行の妨げを続ける行為があつたんだと思いませんか。

学校の中でも同じことがあると思います。まずはチャイムが鳴って、先生が教室に来られたら、おしゃべりをやめて授業に向かう姿勢をとる人、次に、先生が「では、授業を始めます」と言わされて授業に向かう人、最後はそれでも気づかない人です。その人は「〇〇さん、静かに」と注意を受けますね。注意を受けた人は、「自分ばかり注意される、いつも私ばかりだ…」と思うかもしれません。他にも、お話をしていた人がいましたが、その人が注意を受けた理由はわかりますね。

周りの状況を気づいて、その場にふさわしい行動をとれるかどうかは、これから社会生活を送るうえで大切なことです。そんなことが原因で、けんかになつたり痛い思いをすることもあります。学校では、日々の生活のなかでそんなことも学んでほしいと思います。

これから社会生活を送るうえで、周囲の変化に気づいて行動できる「センス」を養つてほしいと思います。「ファッショセンス」などの言葉があるように、自分自身の感覚を「センス」といいます。「いいセンス」を身につけ、心がけてほしいと思います。

これから、寒い日が続きそうですが、健康にも注意してがんばってください。

以上